

2月は思わぬ大雪で、営業を休止せざるを得ない日がありました。雪が落ち着いても除雪が追いつかず、送迎では職員も気を張り詰めっぱなしでした。そんな中、利用者・ご家族の皆様には急なサービス変更にも快く応じてくださり、ありがとうございました。来年はこんなに降らないといいですね。

さて、もう3月です。暖かい日には外のお散歩やドライブをしていきたいと思っています。

いきいき

NO.20 平成30年3月 だより

あわら複合ケアサービス

TEL 0776-77-2282

あわら市二面2丁目302番地

2月の風景

節分には鬼のめがけて玉を当て、バレンタインには手作りチョコを作りました



木目込みの作品、
とっても素敵に
仕上がりました
(^^)



口腔ケアについて ~その6~

◎口腔ケアで予防できる様々な病気

《糖尿病予防》

糖尿病とは、食べたものから分解された糖分が体内に吸収されにくくなり、血液中に糖分が溜まってしまう状態（高血糖）が続く病気です。このような高血糖が続くと、心臓病、腎臓病、脳卒中、失明などの合併症を引き起こしてしまいます。実は歯周病は糖尿病と深く関係する病気であり、「歯周病は糖尿病の合併症」、「**歯周病の治療で糖尿病も改善する**」ことがわかってきています。

糖尿病患者の歯周病を治療することで血糖コントロールが改善し、重症度の指標である血中HbA1c濃度が0.5%~1%低下するという報告があります。糖尿病に罹患していると、マウスドライや独特な口臭、炎症が治まりにくいなどの症状がみられることがあります。歯周病の症状がある人は、糖尿病でなくても糖尿病予備軍である高血糖の状態かもしれません。

歯磨きを毎食後きちんとすることは、いろいろな病気の予防につながりますね。

介護士より



平成 29 年度あわら複合ケアサービス外部評価のご報告

平成 30 年 2 月 21 日（水）13:30～14:30、『平成 29 年度第 6 回運営推進会議』がありました。この会議は、二面区長さん、二面区民代表の方 2 名、あわら市の職員さん、坂井地区広域連合の職員さん、あわら複合ご利用者様ご家族、あわら複合管理者、母体会社代表、副代表等がメンバーとなって構成される会議で、2 ヶ月に 1 回開催しています。



今回は 1 年に 1 回実施する外部評価を行いました。これは、事前にあわら複合全職員が、自分が働いている事業所の自己評価を行い、それを取りまとめたものを見ながら、地域の方々や市の職員さんなどからご意見を伺い、より良いサービスに繋げていくという趣旨のものです。施設見学も行い、いろいろな質問やご意見をいただきました。今回はその中のいくつかをご紹介します。

Q. 併設するデイサービスはリハビリに力を入れていると聞いているが、あわら複合でリハビリは行っていないのか？



A. 職員の見守りのもと、ご自宅ではポータブルトイレで排泄されている方がトイレまで歩行して排泄をされること、自分の力で食事を摂取すること、入浴時に洗えるところ



は自分で洗うこと、みんなとお喋りやレクリエーションをして思いっきり笑うこと…できるだけ自分の残存能力を活かして日常生活を送ることが何よりのリハビリになります。併設するデイサービスのようなマシンやリハビリの専門職員がなくとも、介護職員・看護職員が要所で関わることで、その方にとっての最良のリハビリとなるよう心がけています。

Q. 主治医との連携はどのようにしているのか？

A. 利用者様が退院してくる前には医療機関に出向いて退院前カンファレンス



に参加したり、通いご利用中に体調が悪くなった時などは医療機関に連絡をして状態の報告をしたり（受診は基本的にご家族様にお願いしています）、定期受診の前には必要に応じて、文書により主治医に状態の報告を行ったりしています。

この運営推進会議は、利用者ご家族様や地域の方々もメンバーとして参加できる会議です。偶数月の第 3 水曜日、13:30 より 1 時間程度で行っています。単発での参加も大歓迎です。具体的にどんなことをしているんだろう？ ここで働く職員はどんな人だろう？ など疑問等ありましたら、一度ご参加ください（^^）

次回は平成 30 年 4 月 18 日（水）13:30～です。

★あわら複合ケアサービスの精神★

- 理念 私たちはいつもあなたのそばにいます
- 目標
- ① 自宅での介護を希望されるご家族様を応援します
 - ② 日常生活でできる活動を通して筋力低下を防ぎ、脳の活性化を図ります
 - ③ 地域に密着したサービスを提供します

